

## 平成30年度事業実績書

団体名	嘉川自治連合会(嘉川地域づくり協議会)
-----	---------------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

人・まち・自然が輝き、安心・安全に暮らせ活力ある「嘉川のまちづくり」の推進

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域防災力の充実、強化及び地域住民の防災意識の高揚を図ります。	
	事業名	地域防災力の充実、強化	決算額 709,371
②	視点	地域住民や他地域へ自治連合会や地域諸団体の活動や地域情報を発信します。	
	事業名	地域づくり協議会広報事業	決算額 536,868
③	視点	地域の赤ちゃんから中学生までを「地域で育てる」という思いで、心豊かに育っていくことへの見守り支援をします。	
	事業名	子育て支援	決算額 180,000

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①自主防災組織の立ち上げや活動の進め方、避難の重要性や自分の命は自分で守ることの大切さを講演会の開催により、意識づけができました。また、小中学生の防災への関心の高まりが伺えました。	◎
②自治連合会(地域づくり協議会)の平成29年度活動計画や地域内団体の活動状況などを紹介し、活動への理解を深めることができました。また、ホームページの開設により毎月1回、嘉川地域の情報を発信することができました。	◎
③今年も改めて子育て支援組織「しゅっぽぽ」の活動を継続することの大切さを確認することができました。また、スタッフ・保護者・中学生とも協力的であり、中学生が命の大切さと両親への感謝の気持ちを持ってくれたと思いました。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

小中学生の防災学習をはじめ、防災講演会など防災意識の向上に寄与できたと考えています。また、嘉川地域の魅力や活動もホームページなどを通じて発信できました。他に、今年も改めて子育て支援組織「しゅっぽぽ」の活動を継続することの大切さを確認することができました。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	5,573,000	事務局
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1人、事務局員3人 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行いました。 (今後に向けて) スムーズに事務局運営を行うため体制を強化していきます。	

## (2) 地域振興

事業名	にこにこ・ワイワイ広場等の整備	自治部会								
事業費	284,982									
事業概要	<p>(事業内容)</p> <p>地域住民が集い楽しめる場所づくりとして、登山コース、交流広場の整備及び空地等への植栽を進め、また休耕田にコスモスの播種、移植を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 禅定寺山(392.2m)の登山コースの点検、倒木処理等を行いました。</li> <li>2 里山や休耕田を「里山交流広場」として利用するため、昨年度に引き続きコスモス、菜の花等の植栽を行いました。</li> <li>3 嘉川地域内の空き地等に花木等の植栽を行いました。</li> <li>4 東西本郷道路周辺の休耕田にコスモスの植栽、播種をし、コスモスロードを造りました。</li> </ol> <p>(実施時期)</p> <table> <tr> <td>1 禅定寺山登山コース維持管理</td> <td>平成30年12月10日</td> </tr> <tr> <td>2 里山交流広場の管理</td> <td>通年随時実施</td> </tr> <tr> <td>3 景観植物の播種、植栽</td> <td>平成30年6月9日(コスモス種蒔) 平成30年6月16日(コスモス移植) 平成30年11月7日(菜の花種蒔)</td> </tr> <tr> <td>4 空地等の植栽</td> <td>平成31年2月</td> </tr> </table> <p>(参加人数)</p> <p>延65人</p> <p>(成果)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 自然を愛好するウォーキンググループの行事が実施されるなど、里山を地域交流の場として活用することが定着しつつあります。</li> <li>2 小学校児童の地域体験学習(遠足)に利用されるようになりました。</li> <li>3 里山、休耕田が花いっぱいになりつつあります。</li> <li>4 空地の植栽が進みつつあります。</li> </ol> <p>(評価)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 禅定寺山の登山コースや里山が自然愛好家をはじめ、アウトドア活動団体に広く活用されるようになりました。</li> <li>2 中山間地域の資源(里山の景観、山菜、果樹など)が有効に利用される契機になりました。また、交流の増加が期待されます。</li> <li>3 地域に植栽の意欲が高まってきました。</li> </ol> <p>(今後に向けて)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地区住民の交流をより活発に行うことができるように、安全な登山ルート of 維持や里山散策に資するルートマップの作成を検討します。</li> <li>2 山菜や果樹などの里山の地域資源の新たな利活用を検討します。</li> <li>3 散在する休耕田にコスモスなどを増やし、花いっぱい咲き誇る周遊ロードや交流広場づくりを進めます。</li> </ol>		1 禅定寺山登山コース維持管理	平成30年12月10日	2 里山交流広場の管理	通年随時実施	3 景観植物の播種、植栽	平成30年6月9日(コスモス種蒔) 平成30年6月16日(コスモス移植) 平成30年11月7日(菜の花種蒔)	4 空地等の植栽	平成31年2月
1 禅定寺山登山コース維持管理	平成30年12月10日									
2 里山交流広場の管理	通年随時実施									
3 景観植物の播種、植栽	平成30年6月9日(コスモス種蒔) 平成30年6月16日(コスモス移植) 平成30年11月7日(菜の花種蒔)									
4 空地等の植栽	平成31年2月									

事業名	あいさつ運動の推進	社会部会				
事業費	69,690					
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>川西4校の「川西地区 あいさつ・こだまプロジェクト」や地域内各団体と連携して、活動の推進に取り組みました。また、川西4校では、あいさつ運動に関する標語を募集して、優秀作品は各自治会の掲示板に掲示することで、地域の隅々に浸透するようにしました。</p> <p>(実施時期)</p> <table> <tr> <td>あいさつ運動の活動</td> <td>常時(1年間)</td> </tr> <tr> <td>幟設置(常設)</td> <td>平成30年4月～平成31年3月</td> </tr> </table> <p>(参加人数)</p> <p>立哨、見守り、幟旗の取替え、標語募集(社会部会、各自治会、学校等、延べ約200人以上)</p> <p>(成果)</p> <p>地区内の各自治会や多くの人が出入りする地域交流センター、学校、駅前等などに幟を立てることで地域住民へ「あいさつ運動」をアピールすることができました。川西中、嘉川小、興進小、生徒や地域住民の「あいさつ運動」推進の意識が向上しました。</p> <p>(評価)</p> <p>各自治会や駅周辺に設置した幟はとても目に付きやすいものでした。以前に比べ、児童・生徒の登下校時における住民の方々との絆も生まれていると感じることができました。今後は、他地域の方にも関心を持って貰えるよう、幟の設置場所を工夫したいと思っています。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>温かく住みやすい地域づくりのために、種々の機会を捉えてあいさつ運動を進めます。今後も幟などの設置を活用して、生徒や地域住民の意識がより浸透するように取り組みます。</p>		あいさつ運動の活動	常時(1年間)	幟設置(常設)	平成30年4月～平成31年3月
あいさつ運動の活動	常時(1年間)					
幟設置(常設)	平成30年4月～平成31年3月					

事業名	花いっぱい運動の推進	社会部会
事業費	180,428	
事業概要	<p>(実施内容) 全地区に働きかけ、夏・冬花壇用の花の苗・肥料・プランタ等を配布し、各自治会や子ども会、老人クラブ、小中学校3校、おおぞら学級、しゅっぱぽぽなどで育成しました。</p> <p>(実施時期) 苗申込 平成30年5月8日、10月24日 苗配布 平成30年5月25日、11月16日 (花のお世話は各団体、各自治会が随時実施しました。)</p> <p>(参加人数) 苗配布(夏秋、冬)社会部会2名、自治連事務局 4名 その他 1名 延べ 14人 花のお世話:子ども会、各自治会、各団体等 参加者 約150人</p> <p>(成果) 地域挙げて「花いっぱい運動」を推進し、環境美化の一助となりました。</p> <p>(評価) 夏花壇だけでなく、冬花壇にも取りくむ団体が少しずつ増えてきました。 花による環境美化推進の意識が、地域住民に徐々に浸透し始めたように思われます。</p> <p>(今後に向けて) 夏冬花壇・冬春花壇とも1年を通して花いっぱい運動に協力する地域や団体が増えてきました。今後もこの活動を推進し、花に彩られた街を目指したいと思っています。</p>	

事業名	嘉川の遺跡・史跡(文化財)の継承と環境整備等支援	社会部会
事業費	125,790	
事業概要	<p>(実施内容) ふるさと嘉川の遺跡・史跡の小冊子を片手に嘉川元気会を中心に嘉川遺跡巡りが年数回実施された。また、破損箇所修復と経年劣化の箇所補修を行った。 (1)と劣化箇所の補修と標柱周辺の草刈りと防腐財の塗装を行った。 (2)昨年より山口市教育委員会(文化財保護課)が歴史文化財基本構想を策定、市内全域調査をすることになり、嘉川地区は嘉川自治連合会社会部が調査を受託することとなった。</p> <p>(実施時期) 4月～3月 遺跡探訪(随時)、6月、10月(標柱周辺の草刈り作業) 文化財の把握調査は原則、平成31年度末まで行う。</p> <p>(参加人数) 嘉川元気会、地域住民を中心に他地区を含め延べ250～300人(4月～3月)</p> <p>(成果) 地域内の遺跡・史跡の探訪を目的とした元気会などのウォーキング計画が年数回実施された。また、地域地域以外の参加者とのコミュニケーションも育まれました。</p> <p>(評価) 嘉川の歴史に興味を持ち、冊子片手に身近に存在する遺跡・史跡に触れて観て、語り合って巡ることができた。また、標柱周辺の環境美化にも寄与した。 (1)破損標柱の取り換え1カ所と新設1カ所。 (2)標柱付近整備と劣化補修(81カ所、109ポイントの雑草雑木処理と簡易な塗装および防虫剤塗布を行った。</p> <p>(今後に向けて) (1)ふるさと嘉川の遺跡・史跡」の冊子を利用した、ふるさと探訪を勧めていきます。また、標柱が劣化したものについては、立替・補修を進め、関係自治会と協力して周辺の環境整備を図ります。 (2)昨年より山口市教育委員会(文化財保護課)が歴史文化財基本構想を策定、市内全域を調査することになり、嘉川地区は嘉川自治連合会社会部が調査を受託することとなった。</p>	

事業名	嘉川総踊り支援事業	社会部会
事業費	60,000	
事業概要	<p>(実施内容) 嘉川文化祭での総踊りを通じて、地域の世代間交流と地域住民の一体感の醸成を図るとともに、嘉川地域に伝承されている福島県白河市の「白河踊り」を地域住民に伝えることができた。また、あわせて「嘉川ふるさと音頭」も実施しました。</p> <p>(実施時期) 打ち合わせ 平成30年10月～11月 数回実施 総踊り 平成30年11月3日(嘉川文化祭)</p> <p>(参加人数) 総踊り 約200人(見学者含む)</p> <p>(成果) 子どもから大人まで多くの踊り子が会場をあふれんばかりに参加し、和気あいあいとした雰囲気ですべての予定時間を超過するほどでした。</p> <p>(評価) 嘉川文化祭で総踊りに、「白河踊り」を実施したことにより、多くの人に踊りを知っていただくことができ、地域住民が心ひとつになり、これまで以上に絆も深まったように感じました。また、「嘉川ふるさと音頭」も好評でした。</p> <p>(今後に向けて) 嘉川で伝承されてきた「白河踊り」をこれからも多くの機会を利用して嘉川地域の活性化に役立てていきたいと考えています。また、「白河踊り」のDVDやCDを自治会などに貸し出し、継承に努めていきます。また、小中学校でも親しまれている「嘉川ふるさと音頭」も継続して実施していきます。</p>	

事業名	地域づくり協議会広報広報・ホームページ維持管理	社会部会
事業費	536,868	
事業概要	<p>(実施内容) 地域づくり協議会に関する情報提供と地区内団体の紹介として広報紙を9月と3月に発行。各自治会の協力を得て全戸に配布しました。また、自治連合会の協力を得て全戸に配布しました。また、嘉川自治連合会の公式ホームページにより、嘉川の行事や魅力を発信しました。</p> <p>(実施時期) 協議会だより (9月号)平成30年4月～8月編集委員会(5回開催) (3月号)平成31年1月～3月編集委員会(5回開催) 発行 平成30年9月1日、平成31年3月31日 ホームページ記事更新 (毎月1回更新)</p> <p>(参加人数) 編集委員会:延べ80人(その他、原稿依頼業務の事務担当者)</p> <p>(成果) 地域づくり協議会の平成30年度活動計画や地区内団体の活動状況などを紹介し、活動への理解を深めることができました。</p> <p>(評価) 嘉川地域づくり協議会の活動状況などを地域住民に知らせることで、嘉川の魅力や課題を共通理解し、これからの嘉川について考えるきっかけづくりとなりました。また、地域住民の嘉川への思いやサークル活動などを紹介することによって、多様な情報提供もすることができたと考えています。</p> <p>(今後に向けて) 地域づくり協議会の活動内容はもとより、地域住民の関心が高い記事や情報を適格に収集し、どのように提供するか工夫したいと考えています。</p>	

事業名	若者が集える場づくり事業	生活環境部会
事業費	345,090	
事業概要	<p>(実施内容) 嘉川地域でのイベントを利用し、子どもたちが生き生きと活躍できる場をつくりました。嘉川八幡宮秋季例大祭にあわせ、昨年度作製した子どもみこし1基に加え、今年度新たに1基作製し、2基で参加しました。</p> <p>(実施時期) 平成30年9月9日(日)</p> <p>(参加人数) 嘉川小学校、興進小学校、川西中学校の児童、生徒、保護者及び関係者 約160名</p> <p>(成果) 晴天に恵まれ、このイベントを催した意義が十分発揮されました。また、子どもたちのみこしの評判もよく、以後に繋がるものとなりました。</p> <p>(評価) 子どもたちや若者が活躍できる場を設け、自分たちが主人公であるという生きがいを持てたことはよかったですと感じました。</p> <p>(今後に向けて) このみこしのイベントをますます発展させ、以後100年は続けようと意気込まれています。いまからを担う子どもたちが成長し、嘉川地域の将来が楽しみです。</p>	

## (3)地域福祉

事業名	健康や生涯スポーツへの支援	健康福祉部会
事業費	160,000	
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ラジオ体操グループ、ウォーキンググループへの支援をした。</li> <li>ニュースポーツ用具の購入。(今年度用具購入なし)</li> <li>嘉川元気あっぷチャレンジへの支援をした。</li> <li>地域スポーツ行事への支援をした。</li> </ol> <p>(実施時期)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「八幡ラジオ体操会」 通年を通し毎日 「嘉川元気会」 平成30年4月5日・5月29日・10月9日・平成31年2月27日 「上中野ウォーキングクラブ」 毎月2回</li> <li>嘉川ニュースポーツ大会 (今年度実施せず)</li> <li>嘉川元気あっぷチャレンジ 平成30年7月25日・10月10日・12月12日・2月13日</li> <li>嘉川グラウンドゴルフ大会 平成30年11月10日</li> </ol> <p>(参加人数)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ラジオ体操グループ「八幡ラジオ体操会」 延べ2,100人 ウォーキンググループ「嘉川元気会」 延べ 180人 上中野ウォーキングクラブ 延べ 120人</li> <li>嘉川元気あっぷチャレンジ 参加者 延べ100人</li> <li>チャレンジデー(ニュースポーツ) 30人</li> </ol> <p>(成果)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>それぞれの行事が定着し、会員や参加人数が増した。</li> <li>来年度も引き続き嘉川元気あっぷチャレンジを行う予定となる。</li> <li>チャレンジデーは今年度よりなくなったので、嘉川グラウンド大会を実施したところ、大変盛り上がった。</li> </ol> <p>(評価)</p> <p>スポーツを通して地域のつながりや体力づくりに貢献できた。また、今年も誰でもできる健康づくりの場が市の健康増進課の協力により実施できた。(元気あっぷチャレンジ)</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>これからも地域に根ざしたスポーツ活動や健康づくりの場が提供できたらよいと思っている。</p>	

事業名	地域住民の交流や憩いの場づくりの推進・支援	健康福祉部会
事業費	81,241	
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各サロンの活動の充実のため、講座の講師料や謝礼、イベントの経費等の支援をした。また、サロンによっては、子ども会や老人会との多世代交流会も実施されました。</li> <li>各自治会やいきいきサロンに健康相談の案内をし、3地区で実施した。</li> </ol> <p>(実施時期)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各サロンの活動への講師料等の支援 平成30年7月～平成31年3月</li> <li>健康相談 干見折自治会 平成30年9月4日 免地自治会 平成31年1月8日 西本郷自治会 平成31年2月15日</li> </ol> <p>(参加人数)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各サロン年3～6回実施 1回平均20～30人位参加</li> <li>健康相談 干見折(約30人) 免地(約15人) 西本郷(約20人)</li> </ol> <p>(成果)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>サロンが地域に少しずつ浸透し、子ども会や老人会を含めた活動もあり参加人数も増した。</li> <li>健康相談の参加者は多かった。ただし、尿検査は地区によって検査をする人が少なかったところがある。</li> </ol> <p>(評価)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>サロンの活動の充実に貢献できた。</li> <li>今年度も健康に何する講話を含め、山口市の保健婦さんによる、尿検査と健康相談であったので関心が高かった。</li> </ol> <p>(今後に向けて)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各サロンの情報や交流の場を会年度は実施したい。</li> <li>来年度も3地区ぐらいで実施したいが、新しい地区の参加を勧めたい。</li> </ol>	

事業名	高齢者が安心して生活できる地域づくり	健康福祉部会
事業費	100,000	
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 単位老人クラブ(7クラブ)のスポーツの集いに支援をした。 嘉老連が主催して、地域の高齢者に呼びかけたスポーツの集いに支援をした。</li> <li>2 見守り活動研修会を実施した。</li> </ol> <p>(実施時期)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 各単位老人クラブの計画にあわせ実施した。(7クラブ) 通年 平成30年11月23日 (嘉老連主催のカローリングの集い)</li> <li>2 平成30年7月21日 (講師 県立大学 長谷川 真司先生)</li> </ol> <p>(参加人数)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 単位老人クラブ 約150人 嘉老連カローリング 35人</li> <li>2 見守り活動研修会 60人</li> </ol> <p>(成果)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 軽スポーツを楽しむことを通して、会員どうし、高齢者どうしのつながりや親睦を深める事ができた。</li> <li>2 これから高齢化が一段と進むなか、見守りの必要性を多くの方が感じられ、質疑も多くあった。</li> </ol> <p>(評価)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「高齢者が本気でスポーツに打ち込む姿は大切だ」と感得できる数少ない場のひとつである。</li> <li>2 研修により見守り活動への理解が深まった。</li> </ol> <p>(今後に向けて)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 高齢者の軽スポーツによる交流を促進する。また、老人クラブへの加入を促す事業として、継続して実施したい。</li> <li>2 今後も年1回の研修会を開催したい。</li> </ol>	

事業名	子育て支援	健康福祉部会
事業費	180,000	
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 放課後児童クラブの行事を支援しました。</li> <li>2 中学生が乳幼児とその母親と交流する「ちびっ子大集合」を支援しました。</li> <li>3 「しゅっぼっぼ」絵本遊具の補充をしました。</li> </ol> <p>(実施時期)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 放課後児童クラブ(おおぞら学級) 平成30年冬休み (仲よし学級) 平成30年春休み</li> <li>2 ちびっ子大集合 平成30年9月13日、20日、25日</li> <li>3 しゅっぼっぼ 開館 毎週火曜日・水曜・金曜・第3土曜日</li> <li>4 子ども館の畳み表替 平成30年11月</li> </ol> <p>(参加人数)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 おおぞら学級・仲よし学級合計学童 約65人</li> <li>2 「ちびっ子大集合」 延べ 323人(中学生2年生と乳幼児、保護者、スタッフ)</li> <li>3 「しゅっぼっぼ」 乳幼児・保護者・スタッフ 延べ 6,000人</li> </ol> <p>(成果)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 長期休暇中の行事に対して効果的に支援ができました。</li> <li>2 「いのちの学習」も長年の継続で中学校、保護者、スタッフとも協力的であり、中学生が命の大切さと両親への感謝の気持ちを持ってくれたと思います。</li> <li>3 「しゅっぼっぼ」へ絵本やおもちゃの購入をし、遊びを豊かにしています。</li> </ol> <p>(評価)</p> <p>今年も改めて子育て支援組織の活動を継続することの大切さを確認することができました。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>地域独自の活動として一層の充実と深化を目指すとともに、子育て支援組織の充実に努めます。</p>	

事業名	福祉に関するボランティア活動の推進・研修会への支援	健康福祉部会																					
事業費	80,000																						
事業概要	<p>(実施内容)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 中高校生ボランティアサークル「きずな」の活動充実のための支援をしました。</li> <li>2 ボランティア組織「みおつくしの会」の高齢者慰問活動のための作品づくりの材料費を支援しました。</li> <li>3 「災害ボランティア」の研修会を支援しました。 (社協よりの支援でたりたので、支出なし。)</li> </ol> <p>(実施時期)</p> <table> <tr> <td>1 「きずな」の活動</td> <td>平成30年4月から31年3月まで(年20回活動)</td> </tr> <tr> <td>2 「みおつくしの会」の活動</td> <td>平成30年4月から31年3月まで(年12回活動)</td> </tr> <tr> <td>3 災害ボランティア登録者会議</td> <td>平成30年5月12日</td> </tr> <tr> <td>第1回研修会</td> <td>平成30年7月7日(雨のため中止)</td> </tr> <tr> <td>第2回研修会</td> <td>平成30年12月8日</td> </tr> <tr> <td>災害ボランティア登録者会議</td> <td>平成31年2月23日</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">平成30年3月10日</p> <p>(参加人数)</p> <table> <tr> <td>1 「きずな」の活動</td> <td>延べ 696人</td> <td>スタッフ 延べ 161人</td> </tr> <tr> <td>2 「みおつくしの会」の活動</td> <td>延べ 350人</td> <td>スタッフ 延べ 140人</td> </tr> <tr> <td>3 災害ボランティア研修会</td> <td>第2回災害ボランティア研修会 23人</td> <td>登録者会議 延べ50人</td> </tr> </table> <p>(成果)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「きずな」の地域の中で活動することで、充実感を味わい自分を磨き活動を進めることができました。</li> <li>2 「みおつくしの会」のスタッフ全員で老人ホームに出向きホームの方々と共に手作り作品を作成することで協力性ができました。</li> <li>3 「災害ボランティアかがわ」として、研修内容も充実してきました。</li> </ol> <p>(評価)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域の皆さんに「きずな」を知ってもらい、また活用の場をいろいろと与えてもらうことができました。</li> <li>2 「みおつくし」は、活動計画の見直しをされたため、年間を通し、達成感とゆとりが生じた。</li> <li>3 実践研修で、災害に対する関心が高まりました。</li> </ol> <p>(今後に向けて)</p> <p>現存のボランティア活動の活性化と若い後継者づくりをしたい。</p>		1 「きずな」の活動	平成30年4月から31年3月まで(年20回活動)	2 「みおつくしの会」の活動	平成30年4月から31年3月まで(年12回活動)	3 災害ボランティア登録者会議	平成30年5月12日	第1回研修会	平成30年7月7日(雨のため中止)	第2回研修会	平成30年12月8日	災害ボランティア登録者会議	平成31年2月23日	1 「きずな」の活動	延べ 696人	スタッフ 延べ 161人	2 「みおつくしの会」の活動	延べ 350人	スタッフ 延べ 140人	3 災害ボランティア研修会	第2回災害ボランティア研修会 23人	登録者会議 延べ50人
1 「きずな」の活動	平成30年4月から31年3月まで(年20回活動)																						
2 「みおつくしの会」の活動	平成30年4月から31年3月まで(年12回活動)																						
3 災害ボランティア登録者会議	平成30年5月12日																						
第1回研修会	平成30年7月7日(雨のため中止)																						
第2回研修会	平成30年12月8日																						
災害ボランティア登録者会議	平成31年2月23日																						
1 「きずな」の活動	延べ 696人	スタッフ 延べ 161人																					
2 「みおつくしの会」の活動	延べ 350人	スタッフ 延べ 140人																					
3 災害ボランティア研修会	第2回災害ボランティア研修会 23人	登録者会議 延べ50人																					

事業名	子どもと高齢者の世代間交流事業の推進と支援	健康福祉部会								
事業費	39,902									
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>コミュニティ・スクール事業として、老人クラブ会員や地域の高齢者が小学校低学年児童と昔話や昔のあそびを通じて交流活動を行いました。</p> <p>(実施時期)</p> <table> <tr> <td>興進小学校</td> <td>平成31年2月8日</td> </tr> <tr> <td>嘉川小学校</td> <td>平成31年1月28日</td> </tr> </table> <p>(参加人数)</p> <table> <tr> <td>興進小学校</td> <td>児童74人、老人クラブ会員20人</td> </tr> <tr> <td>嘉川小学校</td> <td>児童85人、老人クラブ会員20人</td> </tr> </table> <p>(成果)</p> <p>子どもたちは大喜びで昔の遊びや生活の話に熱中し、非常に興味を持ってくれました。高齢者も子ども達から元気をもらうことができました。</p> <p>(評価)</p> <p>地域と学校を結びつける活動として、地域が学校を支援する活動としてコミュニティ・スクール事業は大切な活動のひとつとなりました。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>これからも昔話や昔の遊びを通じて、子ども達が地域の良さや伝統に関心を持つように交流事業を継続していきます。</p>		興進小学校	平成31年2月8日	嘉川小学校	平成31年1月28日	興進小学校	児童74人、老人クラブ会員20人	嘉川小学校	児童85人、老人クラブ会員20人
興進小学校	平成31年2月8日									
嘉川小学校	平成31年1月28日									
興進小学校	児童74人、老人クラブ会員20人									
嘉川小学校	児童85人、老人クラブ会員20人									



## (4)安心・安全

事業名	地域防災力の充実、強化	自治部会
事業費	709,731	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>地域住民の防災意識、防災力の向上を図るために、防災避難訓練、小中学生対象の防災学習会、自主防災組織の設置促進・地区防災計画検討協議会を行いました。</p> <p>1 防災避難訓練の実施</p> <p>本年度自主防災組織が設置された高見自治会、高見地区防災会と共催により当該地区で想定される災害に応じた防災避難訓練を実施し、住民の意識の高揚と安全確保に努めました。</p> <p>実施日：平成31年2月11日 9:00～13:30 対象地域：高見自治会・高見自主防災会地域 参加者：約80名 内容：避難指示の伝達方法・避難行動、避難所開設、本部設置・会議、防災講演、非常食調理体験、防災グッズ、非常食の展示、災害写真の展示。</p> <p>2 防災学習会の実施</p> <p>(1) 小学校4年生を対象に防災学習を開催しました。 ・嘉川小学校 27名 平成30年6月28日 9:30～12:00 ・興進小学校 23名 平成30年6月29日 9:30～12:00 ・読み聞かせと紙芝居 防災講話、災害図上訓練、非常食の紹介、試食 ・指導者：県学校防災アドバイザー、嘉川読書クラブ、災害ボランティアかがわ、嘉川地域協育ネットコーディネーター、防災士</p> <p>(2) 川西中学校生徒を対象に防災学習会を開催しました。 全生徒 241名 平成30年12月13日 13:45～15:35 緊急消防隊の援助活動の講話、クロスロードゲームの実施、防災グッズ、非常食の展示と試食 指導者：県学校防災アドバイザー、南消防署、嘉川地域ネットコーディネーター、防災士、災害ボランティアかがわ、佐山地区防災会</p> <p>(3) 自主防災組織の設置促進、防災リーダーの養成 自主防災組織の新設：高見自治会が自主防災会が新設、計7組織設置となる。 防災リーダーの養成：助成制度を創設し、受験料等を補助。 防災士・山口県自主防災アドバイザー1名受講 設置</p> <p>(4) 嘉川地区防災計画検討協議会の開催(嘉川地区自主防災組織の設置検討) 第1回 平成30年5月31日 9:30～12:00 協議会の立ち上げ、計画内容等の協議 委員 20名 第2回 平成30年10月4日 13:30～16:30 地区の防災等にかかわるワークショップの実施</p> <p>(5) 自主防災組織等への助成 高見自治会自主防災会組織設置機材整備等助成</p> <p>(成果)</p> <p>1 防災避難訓練は、本年度から災害の地域特性に応じた自主防災組織の活動を促進させるため自治会と共催で実施することとし、新たに自主防災組織を設置した高見自治会と取組むことができた。 2 防災学習については、学校と自治連との連携ができ、生徒の関心度も高まりつつある。</p> <p>(評価)</p> <p>1 防災避難訓練の実施に際し、自主防災会自らが地区の災害実態に応じた実施計画を策定し、防災意識の高揚にもつながった。引き続き、自主防災組織の活動強化が期待できる。 2 防災学習については、さらに生徒が興味ある項目を加え、知識を高めたい。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>1 自主防災組織の設置促進と災害特性に基づいた防災訓練を進めます。 2 防災学習では、自分の命は自分で守るをモットーに身が守れる防災力を学習させたい。</p>	

事業名	児童・生徒登下校時の安全確保等対策	自治部会
事業費	231,000	
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>1 児童、生徒の登下校時に於ける見守り活動を実施するとともに、これらを通じて通学路の安全点検を実施しました。 2 見守り活動の輪が地域ぐるみで広がっていくように、機会があるごとに呼びかけを行いました。 3 防犯灯の点検、工事中の迂回路など危険箇所の点検・見回り及びカーブミラーの設置、修理を行ないました。また、見守り用の帽子、ブルゾン等の補充を行いました。</p> <p>(実施時期)</p> <p>見守り活動 通年</p> <p>(参加人数)</p> <p>自治会、PTA、老人クラブ等 約120人</p> <p>(成果)</p> <p>児童、生徒が安全に登下校できました。統一した帽子やブルズンを着用して活動することで、地域住民にも見守り活動が効果的にアピールでき、安全対策につながりました。</p> <p>(評価)</p> <p>見守り活動を継続していることで、地域住民と児童・生徒との信頼関係が生じ、保護者や学校関係者からも感謝や労いの声が寄せられています。現在この活動は地域に根付き、欠かせないものとなりました。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>宅地開発などにより、道路事情が変化しており、見通しが悪くなった曲がり角等にカーブミラー等の設置を進め、安全確保を図ります。また、見守り用夏用ブルゾンも補充し組織的な活動を進めます。</p>	

事業名	高齢者等交通事故防止の向上	自治部会
事業費	18,200	
事業概要	<p>(実施内容)          高齢者や交通・防犯協議会の役員等を対象に、①交通事故の多い高齢者と子どもの安全通行の確保、交通事故防止、②増加している高齢者詐欺、消費トラブル防止や密入国の現状について、山口南署警備課による講演及びトルコの交通事情について、トルコ来日女性による講演を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成30年9月8日 14:00～16:00 嘉川地域交流センター</p> <p>(参加人数) 120人          (成果)          マンネリ化した交通事故等の講話に外国人女性や警備課係長等の実務者による話で参加者も増え、高齢者の交通事故や詐欺等消費トラブルの防止対策等により深く喚起できました。</p> <p>(評価)          交通事故や犯罪の防止について認識し、対応力の向上に資するものと思います。</p> <p>(今後に向けて)          高齢者の増加、交通量の多い当地域においては、交通事故や犯罪の防止、また今後増加する外国人への対応についてについて、繰り返し呼びかけていくことが大切であり、今後とも、引き続き進めていきます。</p>	

(5)環境づくり

事業名	土木工事	建設振興部会
事業費	4,375,000	
事業概要	<p>(実施内容)          地元が行う日常生活道路や水路の補修工事等に対して、工事費を補助しました。</p> <p>(実施時期)          締め切りを設けて要望書を受付し、工事の実施後に補助金を交付しました。</p> <p>(参加人数) 建設振興部会で要望を審査し、地元関係者が工事を実施しました。</p> <p>(成果) 日常生活道路 6件 4,375千円</p> <p>(評価) 地域の要望に沿って事業実施でき、十分な成果があったと考えます。</p> <p>(今後に向けて) 広く住民に利用していただけるように広報、周知を行います。</p>	

事業名	土木工事(法定外公共物原材料支給上乘せ)	建設振興部会
事業費	153,608	
事業概要	<p>(実施内容) 地元が行う日常生活道路の補修等に対して原材料を支給しました。</p> <p>(実施時期) 申請書を受付し、速やかに支給しました。</p> <p>(参加人数) 地元関係者により実施されました。</p> <p>(成果) 支給材料 真砂土 6件、砕石3件</p> <p>(評価) 市の予算不足にも対応することができました。</p> <p>(今後に向けて) 広く住民に利用していただけるように広報、周知を行います。</p>	

事業名	道路・河川・海岸の清掃活動、地域環境美化活動の推進	生活環境部会
事業費	279,405	
事業概要	<p>(実施内容)          地域をあげて、清掃活動に取り組み『美しいまち嘉川』を目標に清掃を行いました。今年も川西中学ボランティアチーム『きずな』、スポーツ少年団・嘉川小・興進小の児童および川西中の生徒などの参加もありました。          また、環境問題への意識向上のための研修として、中電柳井液化天然ガス発電所の見学を実施しました。</p> <p>(実施時期及び参加人数)          清掃作業 11月25日(日) 参加者 約300人          中国電力柳井発電所(柳井市) 11月7日(火) 37人</p> <p>(成果)          地域を挙げて清掃活動に取り組み、『美しいまち嘉川』にしようという機運が高まりました。また、発電所見学では天然ガス燃料を使用し、環境問題に取り組んでいるというすがたを勉強しました。</p> <p>(評価)          環境美化という意識作りはもちろんのこと、清掃活動を通して地域住民との交流も深まり、情報交換の場としても効果があります。しかしながら、今回は小学生の参加がやや少なかったようでした。</p> <p>(今後に向けて)          多くの住民の参加を得るため、子どもたちにも清掃イベントに参加をよびかけ、小中学校への働きかけを行ないたいと考えています。また、研修会も環境づくりの観点から今後も、継続していきたいと考えています。</p>	

## (6) 地域個性創出

事業名	地域産品・交流創出事業	自治部会
事業費	181,295	
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>1 小学生や中学生を対象にした料理教室や酒米の稲刈り、創出の酒「嘉穂の郷」新酒発表会、三世代ふれあいウォーキングなどのイベントで地域内産品の消費、PR、交流を行いました。併せて、特産ノリなべ等の試食、普及などに努めました。</p> <p>2 地域内の農家と酒蔵が生産と醸造を行い、地酒「嘉穂の郷」を本年度も生産しました。また、酒米の田植えや稲刈りなどには子どもからお年寄りまでが集い、自然体験交流の場を深めました。</p> <p>3 新酒のPRと住民の交流を図るため、一般参加を募り「新酒まつり」を開催しました。</p> <p>(実施時期・参加人数)</p> <p>1 小学生料理教室 (7回開催) 9,10,11,12,2,3 (2回)の各月 延べ140人</p> <p>2 中学生料理教室 平成30年8月21日 28人</p> <p>3 三世代ふれあいウォーキング 平成30年11月11日 60人</p> <p>4 酒米まつり 平成31年2月23日 40人</p> <p>5 酒米田植え 平成30年6月17日 120人</p> <p>6 酒米稲刈り 平成30年10月14日 67人</p> <p>(成果)</p> <p>小学生から住民まで地域産品のPRやノリ鍋の普及ができました。地酒として安定した生産が可能となりました。</p> <p>地域産品として創出したオリジナル酒「嘉穂の郷」も地域のお酒として認知されつつあり、地域外でも注目されはじめています。また、酒米づくり一連の行事が恒例行事として定着してきました。さらに地域の産物への関心が高まりつつあります。</p> <p>(評価)</p> <p>「嘉穂の郷」が地酒として認知されてきました。関連して開催するイベントも住民間に定着し、参加も増えてきました。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>引き続き、小中学生の料理教室やイベントの開催により地域の産品を広めていきます。「嘉穂の郷」の消費、流通アップについて、今後検討が必要と考えます。</p>	

事業名	古記録・古行事・古写真等の収集と整理・保存	社会部会
事業費	6,000	
事業概要	<p>(実施内容)</p> <p>散逸しつつある古い文化物や行事の記録、また、昔の古い写真等を発掘し、収集、整理し、今後の郷土史編纂等の参考資料として役立てます。また、随時公開、展示し地域住民のふるさとへの関心を喚起します。</p> <p>(実施時期)</p> <p>収集、整理 平成30年4月～平成31年3月</p> <p>(参加人数)</p> <p>収集、整理 延べ 10人</p> <p>(成果)</p> <p>集まった古写真等の整理をすることができました。</p> <p>(評価)</p> <p>古写真等の整理ができて良かったです。</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>これまでに収集した古写真や資料についてはアルバム等を継続して整理し、郷土学習等の資料に役立たせます。今後も収集は継続します。</p>	

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。